

報道機関各位

平成29年10月 4日  
函館開発建設部 広報官  
電話：0138-42-7702

## 魚の住みやすい川を みなさんで一緒につくりませんか？ ～魚道づくりと講演会のお知らせ～

函館開発建設部では、後志利別川での豊かな魚類の生息環境の創出、また、このような河川空間を地域振興につなげていく試みとして、「後志利別川「エコ・UPプロジェクト」」の取組を行います。1回目となる今回は、後志利別川で地域の方々と連携した魚道づくりや、魚道の専門家を招き講演会を開催します。

「後志利別川「エコ・UPプロジェクト」」とは、今金川の会やボランティアの方々、函館開発建設部今金河川事務所、函館農業事務所が主催となり、サクラマス・サケ・アユ等が生息している後志利別川にさらなる魚類の良好な環境をつくり、人々が豊かな時間を過ごせる河川空間を地域振興につなげていこうとする取組です。

### 記

#### 第1回 後志利別川「エコ・UPプロジェクト」 【別紙参照】

##### 【第1部】魚道づくり

日時：平成29年10月12日（木） 13:30～16:00

場所：後志利別川住吉頭首工（今金町字住吉 住吉橋上流）

内容：丸太などを使った魚道づくり

※ 降雨等により、中止となる場合があります。

##### 【第2部】魚道講演会

日時：平成29年10月13日（金） 9:00～10:30

場所：今金町民センター 2階大会議室（今金町字今金68）

講師：一般社団法人 流域生態研究所 所長 妹尾 優二氏

内容：魚の住みやすい川づくり

※魚道づくり及び講演会は申込み不要で、現地集合となっております。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部  
今金河川事務所 所長 あきやま 秋山 泰祐（電話番号 0137-82-0041）  
工務課 流域計画官 みさかわ 三佐川 剛昌（電話番号 0138-42-7604）

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.ml.it.go.jp/hk/>

# 魚の住みやすい川を

## みなさんで一緒につくいませんか？

～魚道づくりと講演会のおしらせ～



★後志利別川「エコ・UPプロジェクト」ってなあに？

後志利別川では、サクラマス・サケ・アユ等の魚類がたくさん確認されています。後志利別川の流域全体で魚道の改善や新設を行い、さらなる魚類の生息環境をつくります。そして、釣り人や観光客等の人たちが「豊かな時間」を過ごすことができる河川空間を地域振興につなげていこうという試みです。

## 第1回 後志利別川「エコ・UPプロジェクト」

### 第1部

申込み不要

【開催日・時間】平成29年10月12日（木）13:30～16:00

【場所】住吉頭首工（今金町住吉 住吉橋上流）

【内容】手づくり魚道で魚がのぼれる川にしよう！

○実施後のイメージ



みなさんで魚道をつくってみましょう



丸太を使って壁をつくる。水深を確保する。流速を遅くする。

道内の他の河川にも手づくり魚道があります

### 第2部

【開催日・時間】平成29年10月13日（金）9:00～10:30

【場所】今金町民センター2階 大会議室 **無料**

【内容】魚類の専門家による講演会 ～魚の住みやすい川づくり～

妹尾 優二氏（一般社団法人 流域生態研究所 所長）



1951年 赤井川村生まれ 1970年 現(株)ドーコン入社  
1991年(株)エコテックを設立 1993年 流域生態研究所を設立  
現在：NPO 法人全国水環境交流会理事、NPO 法人田園生態系保全機構理事  
石狩川やつめ文化研究会会長、夕張川自然再生協議会アドバイザー

■主な著書：『多自然型川づくりを越えて』（学芸出版社）、『北海道に棲む魚たちの話』（株）エコテック）、『川を覗く』（流域生態研究所）等多数

■主な研究：河川自然学論、カワヤツメの河川内における生態行動、イトウ・シシャモにおける生態行動および河川生物全般と河川環境の研究

■知床世界自然遺産河川ワーキング特別委員（環境省）、希少野生生物指定候補種検討委員会委員（北海道）、天塩川魚類生息専門家会議委員（開発局）、環境に係わる情報協議会検討委員（開発局）、など河川に係わる検討委員多数



【主催】

今金川の会+ボランティアの仲間たち  
函館開発建設部 今金河川事務所・函館農業事務所 今金分庁舎

【協催】 今金町



【お問い合わせ】

函館開発建設部 今金河川事務所  
〒049-4308 瀬棚郡今金町字今金 414-7

TEL：0137-82-0041 FAX：0137-82-2164